

令和4年6月20日

広島県水道広域運転監視システム構築業務の受託について

広島県企業局が発注した「広島県水道広域運転監視システム構築業務」を株式会社水みらい広島(広島市中区)は、株式会社日立製作所(東京都千代田区)と受注しました。

今後、大きく社会環境が変化していくなか、水道事業を安定して持続させていくためには、業務の一層の効率化や省力化が必要であります。こうした課題に対処するためには、浄水場等の情報システムの相互連携や、AIを活用した自動運転技術の導入などによるDX(デジタルトランスフォーメーション)を活用することで、これまでの浄水場等の施設運転監視や維持管理をより効率的かつ効果的に運営できると考えられます。また、水道事業に係る技能や技術の継承においても、同様にデジタル技術を積極的に活用します。

具体的には、県営浄水場9ヶ所の施設運転監視において、既存の電機システムに依存しない方法(水道情報活用システム標準仕様に準拠^{*1)})により、各浄水場を一元的に監視制御するシステムを構築し、順次、このシステムに移行し運用を開始します。なお、このシステムには、現下の情勢に相応しい汎用性のハードウェアやソフトウェアの導入については、水道事業者らが主体的に選択できる仕組み^{*2)}とします。

水みらい広島は、一歩先の未来を見据えて、今後も積極的にDXを導入し、上下水道の健全な事業運営に貢献して参ります。

*1) これからの水道事業におけるデータ流通の共通ルール等を定めたもので、厚生労働省と経済産業省、NEDOの連携により2019年4月に作成された仕様。

*2) 株式会社水みらい広島が開発し保有する技術を活用することで、ベンダーロックインを解消しあらゆるメーカーのシステムを管理できるようにする仕組み。

■ 本件に関するお問い合わせ先
株式会社水みらい広島 [担当:木坂・杉山]
〒730-0041 広島県広島市中区小町1-25
電話:082-258-1315 (直通)